

令和元年度 遺伝子医療技術研修会

生涯教育研修制度：専門教科 30 点

テーマ	遺伝子染色体検査の技術習得とゲノム医療の最新情報
目 的	本研修会では、遺伝子染色体検査について、精度管理を担保するための基本的操作技術、データの判読について学び、必要な技術と知識を取得することで、より高い医療情報を提供することができる人材の育成を目的とする。併せて認定試験対策およびゲノム医療の最新情報を得る。 (※昨年度までの遺伝子・染色体研修会を継承する研修会とする。)
会 期	令和 2 年 1 月 12 日 (日) 午前 9 時 50 分～1 月 13 日 (月) 午後 3 時 50 分
会 場	京都保健衛生専門学校 〒602-8155 京都市上京区千本通竹屋町東入主税町 910 TEL 075-801-2571
内 容	<p>1 月 12 日 (日)</p> <p>9 : 30～9 : 50 受付 (敬称略)</p> <p>9 : 50～10 : 00 挨拶、オリエンテーション</p> <p>I. 実習 10 : 00～16 : 00 (昼食 12 : 00～13 : 00) 「リアルタイム PCR による疾患関連遺伝子 mRNA 測定のポイント」 目的： リアルタイム PCR は WT1 や BCR-ABL などの mRNA 定量に活用されていますが、実際の定量に関しては様々なステップで留意点が存在します。今回の実習では cDNA サンプルの希釈と目的遺伝子の定量検出を実施、また、正確なデータを得るために必要となる検量線作成やピペット操作に関して実際のハンドリングにおけるコツや注意点を理解し、リアルタイム PCR による遺伝子定量方法の基礎原理と実際のポイントを習熟することを目的とします。</p> <p>サーモフィッシャーサイエンティフィック ライフテクノロジーズジャパン株式会社 白神 博 実務委員</p> <p>昼 食 12 : 00～13 : 00</p> <p>II. 教育講演 16 : 10～17 : 00 「がん遺伝子パネル検査における臨床検査技師の役割と病理検体の品質確保」 日臨技執行委理事 (京都大学医学部附属病院 病理部) 白波瀬 浩幸</p> <p>III. 特別講演 17 : 00～18 : 00 「がんゲノム医療の最新事情と課題」 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻腫瘍制御学講座 (臨床遺伝子医療学分野) 平沢 晃</p> <p>1 月 13 日 (月)</p> <p>IV. 講義 9 : 00～12 : 00 ①「遺伝カウンセリングの現状と課題」 国立病院機構 京都医療センター臨床検査科 遺伝診療部 飛驒 美希</p>

	<p>②「染色体報告書の結果の読み方」 株式会社エスアールエル 遺伝子・染色体解析部 別府 弘規</p> <p>③「遺伝子検査の結果の読み方」 山口大学医学部附属病院 検査部 岡山 直子</p> <p>昼 食 12:00～13:00</p> <p>④「遺伝子・染色体検査の精度保証 ～ISO15189 取り組みを通して～」 13:00～14:00 北海道大学病院 検査・輸血部 藤澤 真一</p> <p>V.「認定臨床染色体遺伝子検査師」の受験対策 14:10～15:30 山口大学医学部附属病院 検査部 岡山 直子 筑波大学附属病院検査部 南木 融 株式会社エスアールエル 遺伝子・染色体解析部 別府 弘規</p> <p>閉講式 15:30～15:50</p> <p>実務委員 筑波大学附属病院検査部 南木 融、大木 圭子 京都大学医学部附属病院検査部 喜田 優人 京都保健衛生専門学校 小澤 優、後藤 直樹、五十川 團哉 株式会社エスアールエル 遺伝子・染色体解析部 別府 弘規</p>
募集人員	36 名（定員になり次第、締め切りさせていただきます）
参加資格	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員
受講料	10,000 円（消費税込）
申込締切	令和元年 12 月 13 日（金）
申込要領	＊ WEB からの事前受付 会員専用ページ⇒生涯教育⇒行事検索⇒日臨技又は支部講習会を選択⇒事前登録
申込先	〒143-0016 東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話 03-3768-4722
宿 泊	各自で手配してください。なお、滋賀県など京都近隣の宿泊施設も検討ください。
開 催	[主催] 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 [後援] 京都府臨床検査技師会 [協力] 京都保健衛生専門学校、ライフテクノロジーズジャパン株式会社